



Wakate News Letter vol. 36

2011.7.5 発行

1. 活動報告

1) 業績 ('11年6月)

<学会発表・招待講演>

木下雅美、船越祐司、長谷川潤、金保安則

第63回 日本細胞生物学会大会

演題：『Small G protein Arf6 is involved in lung homeostasis by regulating alveolar epithelial type II cell function』

日時：2011年6月28日

場所：北海道大学

佐藤隆信、本宮綱記、坂本めぐみ、長谷川潤、船越祐司、金保安則

第63回 日本細胞生物学会大会

演題：『Phospholipase Dではなく Protein kinase Cが好中球での活性酸素産生および酵素放出に不可欠である』

日時：2011年6月28日

場所：北海道大学

丹羽隆介

京都大学大学院生命科学科生命科学研究科生命科学セミナー

演題：『モノアミン作動性神経依存的なステロイドホルモン合成調節機による発育プログラム制御』

日時：2011年6月7日

場所：京都大学先端科学研究棟

杉山智康

第1107回 ウイルス研セミナー

演題：『減数分裂期 mRNA 分解 - 保存された分化抑制機構か?』

日時：2011年6月1日

場所：京都大学ウイルス研究所

杉山智康

GCOE セミナー

演題：『減数分裂期 mRNA 分解 - 保存された分化抑制機構か?』

日時：2011年6月1日

場所：奈良先端科学技術大学院大学

杉山智康

学術講演会

演題：『減数分裂期 mRNA 分解 - 保存された分化抑制機構か?』

日時：2011年6月2日

場所：神戸大学理学部

Tomovasu Sugiyama, Rie Sugioka-Sugiyama

The 16th Annual Meeting of the RNA Society

演題：『Red1, which forms nuclear bodies, promotes the elimination of meiosis-specific mRNAs in vegetative fission yeast (ポスター発表)』

日時：2011年6月16日

場所：国立京都国際会館

<原著論文>

Miura, K.^{*}, Sato, A., Ohta, M., & Furukawa, J.,

"Increased tolerance to salt stress in the phosphate-accumulating Arabidopsis mutants *siz1* and *pho2*."

Planta Accepted. (2011)

Kato K., Okuwaki M., *Nagata K.

"Involvement of Template Activating Factor-I as a chaperone in linker histone dynamics"

J. Cell Sci. In press (2011)

2) 外部資金獲得状況 ('11年6月)

丹羽隆介 (代表)

<武田科学振興財団 2011年度ライフサイエンス研究奨励>

「適応的な発育制御を担うセロトニン神経を介したステロイドホルモン合成制御機構の解明」(300万円)

3) 若手運営調整委員会よりお知らせ

○ 若手分子医学クラスシリーズ (春期シリーズ)

▽英語クラス (担当: Damien Hall, 長谷川潤)

第6回 6/4

- SAMHD1 is the dendritic- and myeloid-cell-specific HIV-1 restriction factor counteracted by Vpx (Nature)
- Identification of a microRNA that activates gene expression by repressing nonsense-mediated RNA decay (Mol Cell)
- Royalactin induces queen differentiation in honeybees (Nature)

第7回 6/11

- SEC for the resolution of mixed amyloid-aggregate distributions (unpublished)
- Mutant Huntingtin binds the mitochondrial fission GTPase dynamin-related protein-1 and increases its enzymatic activity (Nat Med)
- Multilineage-differentiating stress-enduring (Muse) cells are a primary source of induced pluripotent stem cells in human fibroblasts (Proc Natl Acad Sci USA)

第8回 6/18

- Immunogenicity of induced pluripotent stem cells (Nature)
- LSD1 regulates the balance between self-renewal and differentiation in human embryonic stem cells (Nat Cell Biol)
- Ultra-prolonged activation of CO₂-sensing neurons disorients mosquitoes (Nature)

第9回 6/25

- Visual place learning in *Drosophila melanogaster* (Nature)
- Sorting of the Alzheimer's disease amyloid precursor protein mediated by the AP-4 complex (Dev Cell)
- A molecular mechanism for circadian clock negative feedback (Science)

▽日本語クラス (担当: 鈴木裕之、高崎真美)

第5回 6/4

- Stem cell, EMT, Cancer
- Neural crest regulates myogenesis through the transient activation of NOTCH

第6回 6/19

- The Toll-like receptor 2 pathway establishes colonization by a commensal of the human microbiota.
- Regulation of histone H2A and H2B deubiquitination and *Xenopus* development by USP12 and USP46.

2. スケジュール (11年7月)

7日 (木) 11:00~12:00

振興調整費会議定例会 総合研究棟 D-115

▽特別セミナーシリーズ

『科学における日本と世界のつながり』

8日 (金) 18:45~20:00

第55回 若手イニシアティブセミナー

演者: タダティル・パンカジャクサン先生 (インド大使館)

演題: 「インドと日本の科学技術コラボレーション: 現在、過去、未来」

会場: 総合研究棟 D棟 116室

世話人: Hall Damien

22日 (金) 18:45~20:00

第56回 若手イニシアティブセミナー

演者: アン・エミーグ先生 (アメリカ大使館)

演題: 「米国と日本の科学的コラボレーション: 米国科学財団からの視点」

会場: 総合研究棟 D棟 116室

世話人: Hall Damien

29日 (金) 18:45~20:00

第57回 若手イニシアティブセミナー

演者: ケヴィン・ナペット先生 (イギリス大使館)

演題: 「イギリスの研究事業の構造」

会場: 総合研究棟 D棟 116室

世話人: Hall Damien

3. 事務連絡

○ 人事

7月1日付けにて、下記のとおり人事異動がありました。

【長谷川 康成】

研究推進部研究企画課外部資金情報係長

→研究推進部研究企画課推進企画係長

【香取伸明】

生命環境科学等支援室専門職員 (研究支援)

→研究推進部研究企画課外部資金情報係長

【飯田令子】

体育芸術系支援室専門職員 (研究支援)

→生命環境科学等支援室専門職員 (研究支援)

【菅谷哲宏】

医学系支援室外部資金会計係長

→財務部限財務管理課病院会計係長

【根本修一】

病院総務部管理課専門職員 (契約第二)

→医学系支援室 外部資金会計係長

【野口城児】

医学系支援室専門職員 (研究支援)

→体育芸術系支援室専門職員 (研究支援)

【金井政人】

研究推進部研究企画課専門員 (推進企画係長兼務)

→医学系支援室専門員 (研究支援)

【秋葉重実】

医学系支援室総務係長

→医学系支援室専門員 (総務係長兼務)

【松坂崇】

数理解物質科学等支援室総務係長

→付属学校教育局学校支援課人事係長

【清水美裕】

付属学校教育局学校支援課人事係長

→数理解物質科学等支援室専門員 (総務係長兼務)

○ 夏季節電のお願い

筑波キャンパスにおいては、昨夏の使用最大電力に対する削減率25%を目標として節電に取り組み、法令に基づく電気の使用制限として措置される15%削減を確実に実現することとしています。7月から「夏期の電気の使用制限期間」を迎えるにあたり、より一層の節電に努めていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

Wakate News Letter vol36 [平成23年7月号]

編集・発行: 若手研究者運営調整委員会

*当ニュース・レターは、毎月1回定例会後に配信いたします。

連絡先: 若手支援室 酒井

sakai.hisae@un.tsukuba.ac.jp